

中学校  
2年

# クラウドツールでの意見交流を通して 正しいクロール泳法を身につけよう！

藤井寺市立藤井寺中学校

教科

保健体育

単元名

水泳：クロール

## 本時のねらい

- ・25mをきれいなフォームで泳ぐことができるようになる。
- ・iPadでフォームを撮影し、生徒たちが相互にアドバイスをすることでフォーム改善に努める。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・フォームの視覚化と互いのアドバイスを「ロイロノート」を用いて行い、生徒同士が教え合いながら、クロールのフォームを正確に身につける。
- ・動きを視覚化することによって、上手に泳ぐための動きのイメージを持ちやすくなり、水泳授業への苦手意識克服につながる。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・iPad
- ・ロイロノート

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備運動</li> <li>・シャワー</li> <li>・本時のめあて確認</li> <li>『クロールをきれいに泳ぐためのコツを掴もう』</li> </ul>	
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3列横隊から1列ずつ入水し、水慣れをする。</li> <li>・グループ活動の説明</li> <li>フォームチェックをするグループの確認</li> <li>泳ぐ順番の確認</li> <li>iPadの配付とロイロノートの準備</li> <li>・25mクロール練習開始</li> <li>プールサイドからフォーム撮影</li> <li>送られてきた動画を確認し、各自が指定された色カードにアドバイスを書き込み送信する。</li> <li>・アドバイスをもとに再度泳ぐ。(何度か繰り返す。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノートで、撮影動画をグループ全体に送信できるようにする。</li> <li>・グループ(5~6人)内で役割分担を以下のように決める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>*泳者</li> <li>*動画撮影したものを送信</li> <li>*腕の動きをチェックする→ピンクのカードに記入して送信</li> <li>*足の動きをチェックする→黄色のカードに記入して送信</li> <li>*息継ぎのタイミングをチェックする→緑のカードに記入して送信</li> </ul> </li> <li>・感想やアドバイスから気付いた点をロイロノート上のカードに記入し、教員機へ提出する。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のふりかえりをロイロノートで提出する。</li> <li>・iPadの回収</li> <li>・次回の内容確認</li> <li>・整理運動・点呼・挨拶(シャワー)</li> </ul>	

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1：泳いでいる様子をグループのメンバーが動画撮影している様子



写真2：グループのメンバーがアドバイスを送信している様子

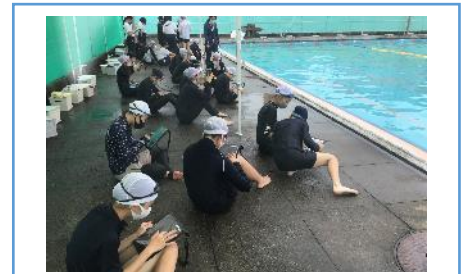


写真3：自分自身に送られてきた動画とアドバイスを確認している様子

## 児童生徒の反応や変容

撮影したビデオをもとに、メンバーへ効果的なアドバイスを一生懸命考えることができた。

自分の動きのイメージと照らし合わせながら、自らのクロール泳法の改善点を考えることができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

ICTを活用することで、生徒一人ひとりが、自分自身の動きを視覚化がすることが容易になり、生徒間での教え合い学習を活性化することができた。